



ご挨拶

初心に帰り、原点に返って…

非営利特定活動法人 スペシャルオリンピックス日本・岩手

理事長 平野 ユキ子



11月26日、SON・福島でのNPO設立記念式典・祝賀会に出席しました。素晴らしい会で、特にアスリートたちが自主的に運営に携わり、祝賀会では挨拶と進行を担っている姿が印象的でした。岩手にもアスリート委員会が出来、アスリートたちが自主的に運営に携わることが出来れば良いと、また一つ刺激を受け目標が出来ました。

12月17日には、SON・山形の10周年記念式典・祝賀会がありますので、東北の仲間としてお祝いに参加して来ます。ここでもまた、何か学ぶことがあると思います。

また昨年、バレエ鑑賞のご招待を受け、みなで一泊して楽しんだSON・山梨の清里、「萌木の村」で今年8月にレストランロックが全焼するという事態が出来（しゅったい）しました。地下のビール工場も全焼し大損害となったのです。SON・山梨の船木理事長は、こんな大変な損害にあつてさぞかし落ち込んでいるかと思いきや、「地震の被災者の事を思えば大したことではない」と、意気軒昂なのです。とは言え、大変なことは間違いなく有志の人々から12月15日、六本木で『船木さんを励ます会』を開催するというお知らせが来ました。私はSON・岩手としてはご招待頂いた御礼の気持ちもありますし、少しでも励ましになるならと参加することにしました。御礼の気持ちで行くことで、また学びがあるでしょう。

因みに12月12日は「北翔会」の総会が仙台で開催されます。こちら私もSON・東北6県のまとめ役として参加の上、引き続き励んでいきたいと思っています。

いろんなことがありましたが、それぞれその出来事から、みんな新しい一歩を踏み出しています。

今年は岩手で国体がありました。被災地岩手で立派に国体を開催できたことは、とても感動感激で、本当に関係者の皆様には「お疲れさま」という思いでいっぱいです。『希望郷いわて大会』も立派に開催でき、新たな自信を持つことが出来たと思います。SON・岩手のアスリートたちもそれぞれ立派な成績を収めました。ここにアスリートたちのSON精神、「…一生懸命頑張る勇氣…」を心から讃えたいと思います。

SON・岩手としての今年を振り返りますと、宮城での東北ブロック大会、青森でのコーチ研修会、三沢基地イベントのご招待など、様々な交流がありました。そして岩手大学との共催となった「EKSデーイベント・ボッチャ交流会」も初めて開催でき、ユニファイドスポーツ推進の足掛かりとなりました。こうして振り返ると、本当に実りある一年でした。

SON・岩手は今年の6月、NPOになりました。これを機会に始まりの時のことを思い出して初心に帰って新たに出發しましょう。いま、原点に返った謙虚な気持ちで新しいブランチを作る動きも始めています。

終りになりましたが、NPO(非営利特定活動法人)としての『SON・岩手』の新たな出發と更なる発展を願い、私のご挨拶と致します。

2016年第1回 スペシャルオリンピックス日本 北海道・東北ブロック大会 (2016・11・6)

開会式：ひとめぼれスタジアム宮城



(記事は2ページに掲載)

2016スペシャルオリンピックス日本・岩手 EKSデーイベント「ボッチャ交流会」

(2016・10・1)

共催：岩手大学教育学部



(記事は4ページに掲載)

2016年第1回スペシャルオリックス日本北海道・東北ブロック大会 (2016・11・6)

会場：宮城県総合運動公園グランディ・21 ひとめぼれスタジアム宮城（開会式 / 陸上競技）
学校法人東北学院大学泉キャンパス体育館（バスケットボール競技）

■陸上競技報告 <陸上競技ヘッドコーチ 阿部 均>



11月6日(日)
『宮城総合運動公園グランディ21ひとめぼれスタジアム』で北海道・東北ブロック大会 陸上競技の部が開催されました。

11月の開催ということで、天候が心配(雨、寒さ等)なところでしたが、天候は何とか持ち、寒さだけ心配なところでした。競技会場は、さすがJ1ベガルタ仙台のホームグラウンドということもあり立派(綺麗)でした。

SON・岩手では、5名のアスリートがエントリーし、一人2種目以上参加出来る様に検討したところですが、残念ながらソフトボール投げと100m×4名リレーはオープン種目となっていました。アスリートの皆さんは寒い中、大変頑張りました。表彰式もダブっている競技があり、アスリートを長時間待機ということもあり、本当にお疲れ様でした。スタンドで応援して頂いたファミリーの皆さんも応援有難うございました。

目が点になった出来事があります。それは、ひとめぼれスタジアムの合宿所の夕食時のことでした。「ご飯はS・M・Lどちらにしますか?」という質問が、食堂の方から聞かれ、困惑したことが、凄く印象ででした。【参加種目及び結果】

アスリート名	出場種目	結果	備考
鶴原ゆうか	50m	金メダル	D01
〃	ソフトボール投げ	(5位)	OP
吉田 拓真	100m	銀メダル	D01
阿部 廉	100m	銀メダル	D02
及川 恵介	1,500m	金メダル	D01
丸田 隼	1,500m	リボン	D02
及川・阿部・吉田・丸田	100m×4名リレー	(3位)	OP

* 備考について

D01:デビジョン01、D02:デビジョン02、OP:オープン種目



鶴原ゆうか 吉田拓真 阿部廉 及川恵介 丸田隼

アスリートの感想

及川 恵介(陸上)

私は、1500mに出場しました。月に2回ぐらい、SOの合同練習にさんかしました。

当日に向けて、準備してきました。会場は広かったですが、さむかったです。レースは自分のペースで走り、6分きることができました。メダルをもらいました。リレーは第1走者でした。ぶじにバトンをつなぐことができました。宿舎では、ニュースポーツを楽しみました。

■バスケットボール競技報告 <バスケットボール競技ヘッドコーチ 菊池 昇>



今回初めての北海道・東北ブロック大会開催に、アスリート4名で参加してきました。

普段のプログラムの際に届かなかったシュートも、本番では決まりガッツポーズを見せるアスリート。会場にいる誰もが大きな拍手で応援していました。

メダルだけではなく、大きな成長がみられました。

アスリートが輝ける場所、それがスペシャルオリックスです。多くのアスリートの笑顔が見られますように。



村上 翼



大久保 真澄



菊池 皓瑛



アスリートの感想



千葉 美夏

千葉 美夏(バスケットボール)

初めてのバスケットボールの大会でした。今まであまりバスケットをしたことがなかったので、練習をがんばりました。大会本番では、ドリブルはまあまあでしたが、シュートが5本中1本しか入らなかったのが残念でした。結果は4位でメダルを取ることができなかったのが、ちょっと悲しかったです。岩手の他のメンバーはメダルを取った人が多く、みんながんばったので、よかったと思います。盛岡のメンバーと一緒に宿泊をすることができ、楽しかったです。また、参加したいです。

2016年 各プログラムの様子

ゴルフプログラム

三年目に入るゴルフプログラムは、5月15日から昨年と同じ「サンゴルフ松園」練習場を舞台に開始しました。昨年まで参加していた村山舞さんが今年はお休みし、代わりに高橋央枝(ちかえ)さんが加入しました。先輩の千葉舞さん・住吉谷穂佳さんと共に女性だけの3名のアスリートでスタートしました。トレーニング日は不思議なぐらい天気が良く爽快な気持ちで練習に励むことが出来たと思っています。最終9回目は10月9日南部富士カントリー練習グリーンを使つての体験プログラムでしたが、ゴルフを身近に感じてくれればと願っています。

来年は、女性だけでなく男性アスリートも参加を募っていますので挑戦してください。

＜ゴルフヘッドコーチ 高橋精一＞



サンゴルフ
松園



南部富士
カントリー

ボウリングプログラム

ボウリングの活動は、毎月第1、3日曜の午前10時から正午まで、中野1丁目の盛岡スターレーンで行っています。準備体操、コーチからの指導の後、5ゲームの実戦形式です。参加費は、1回1,000円。ストライクやスペアが取れると皆にハイタッチ。はじめは、戸惑っていたアスリートも今は、全員ができるようになりました。

＜ボウリングヘッドコーチ 小野寺弘純＞

バスケットボールプログラム

男子4名・女子3名のアスリートが登録しています。軽いランニング・ストレッチ・フロントターン・バックターン・誰もが嫌がる基礎トレーニングも今では軽くなっています。(若いて素晴らしい)

最後の楽しみは、試合をすること。パスを上手に回し、シュート！近くにいるアスリート同士がハイタッチをしています。

チームでの大きな大会への参加は、まだまだ難しいですが、心は一つです。

＜バスケットボールヘッドコーチ 菊池 昇＞

陸上競技プログラム

今年度は、スリート7名、コーチ・ファミリー・ボランティア含め総勢22名で、ふれあいランド陸上競技場・県立大学陸上競技場を中心に5月～10月にかけて活動してきました。

今年度の活動で一番苦労したのは、国体等の関係からプログラム実施会場の確保でした。1ヶ月前でないとプログラムの見通しがたかない状況でした。

コーチとして、プログラム活動の中で常に思っていることがありまして、アスリートの状態の把握です。それぞれの種目ごとのタイム、距離の計測です。計測結果を見える化しておき(計測結果の配布)、アスリートの状態を把握することです。例えば、アスリートは100m何秒のタイムか？立幅跳びであれば何mなのか？とかです。

また、ファミリー・ボランティアの皆さんには、アスリートの支援(タイムの計測・用紙への記録記入、ゴールテープの準備等)を特にお願ひして、アスリートと一緒に汗を流しています。

話は違いますが、今年の5月陸上コーチクリニックが開催されました。その中で、再認識したことがあります。それは、感謝する気持ちを持つことを教えられたことです。プログラムの最初、最後の挨拶でグラウンドに感謝することをしていませんでしたが、これ以降、感謝の気持ちをアスリートにも自覚してもらい、必ず挨拶の中では、グラウンドに一礼することをしております。

最後になりましたが、陸上競技プログラムは走るだけではありません。跳ぶ・投げるもあります。是非他のアスリート参加してみませんか？ 歓迎します。

＜陸上競技ヘッドコーチ 阿部 均＞

水泳プログラム(大船渡YSセンター・総合プール・ふれあいランド)

大船渡YSセンター

大船渡市YSセンターを会場に、月2回プログラムを実施しています。

始めた頃は、水が嫌いだったアスリートが、今ではビート板を使い練習をしていたり、誰よりも早く着替え、プールサイドにいる光景は、何度みても嬉しい限りです。

9月には、タイムを計測し、記録証を手渡しました。

「もっと上手に泳ぎたい」「速くおよぎたい」個人の目標が出来たようです。ファミリーの皆さんに、感謝！これからもよろしくお願いいたします。

＜大船渡YSセンターヘッドコーチ 菊池 寿子＞

総合プール

今年度の盛岡市総合プールでの水泳競技プログラムは、岩手国体、水泳競技大会会場のため数ヶ月使用できない時があり、練習回数も少なかったのですが、練習は2グループに分け、それぞれの目標に向けて頑張っている練習をしています。

一つのグループは、25メートルを泳ぐ事が出来、泳法を注意しながら、それぞれの持っている力をより向上できるように、自分の得意種目以外にも泳ぐ事が出来るように日々頑張っています。

もう一つのグループは、息継ぎやバタ足の使い方をスムーズに出来、25メートルを泳ぐ事が出来るように、練習を頑張っています。

これからも皆で楽しくマナーを守り練習に励み、一歩でも向上できるように活動をしていきたいと思ひます。

＜総合プールヘッドコーチ 阿部 眞喜子＞

ふれあいランド

準備体操をアスリートが主になって行い、泳ぐ順番は挙手やじゃんけんで決め、アスリートの主体性を重視している。アスリートは回数を重ねるごとに成長しており、ランドのコーチの指導メニューを理解し、トレーニングされている。

ランドのコーチが入らない時でも、声がけで同じ様に出来ている。楽しんでいる様子が表情に出ている。マンネリ化防止の為に、アスリートに目標を確認するとともに、コーチ間でも可能性を引き出すメニューを考えて行きたいと思ひます。

＜ふれあいランドヘッドコーチ 休石ナル子＞

2016スペシャルオリンピックス日本・岩手 EKSデーイベント「ボッチャ交流会」

共催：岩手大学教育学部（2016・10・1）

スペシャルオリンピックス日本・岩手（SON・岩手）では、2016年10月1日EKSデーに障がいのある人とない人が一緒にニュースポーツ「ボッチャ」を体験し交流するイベントを開催しました。岩手大学教育学部との共催で学生の皆さんと楽しく交流することができました。アスリート・ファミリー沢山の笑顔がみられました。

*EKS(ユニス・ケネディ・シュライバー)デーとは スペシャルオリンピックスの創始者ユニス・ケネディ・シュライバー（没2009年8月11日）の功績を記念して、スペシャルオリンピックス国際本部では9月第4土曜日をEKSデーと定め

「Play Unified to Live Unified（共にスポーツし、共に生きる）」をテーマに、障害のある人とない人が共同で行う活動を展開している。



講師：ふれあいランド岩手
松館暁敦さん



ボッチャ体験・トーナメント



メダル授与・バンザイ



岩手大学中央学食
みんなで昼食



アスリートの感想

岩手大学教育学部特別支援教育科 名古屋 恒彦教授



「ボッチャ交流会」に、学生たちと一緒に参加させていただきました。会場で感じた印象を2つのことばで申しますと、熱さと温かさです。

年齢を超えて熱中できるボッチャの魅力にすっかり魅了されました。チーム戦ですので、一人ひとりが熱く燃えられるだけでなく、チームで力を合わせ、作戦を練り、勝負する！仲間と共に熱くなれることにも魅力を感じました。

そのような熱さの中で、みなさんが和気あいあいと活動できるあの温かさと同時に感じました。ゲーム進行の中でみなさんの笑顔は、心にしみ込みました。

今回参加した学生のほとんどは教育を学び始めたばかり1年生でした。教育の世界の入り口に立つこの時期に、みなさんと一緒に活動させていただけたことは、学生たちにとって貴重な財産になったことと思います。

学生共々、貴重な機会をいただきましたこと、心より感謝しております。本当にありがとうございました。

アスリート宣言

私たちは精一杯力を出して勝利を目指します。
たとえ勝てなくても頑張る勇気を与えてください。



えい！えい！とたくさん投げて〇「まる」でした。ボールが遠くまでとびました。お昼はラーメンとソフトクリームを食べて美味しかったです。楽しかったのでまたボッチャをやりたいです。 <鶴原 ゆうか(盛岡ランチ)>

ボランティアと一緒にボッチャを楽しんでくださった
岩手大学教育学部の学生さんに感想を頂きました。



ボッチャを初めてやりました。初心者でも楽しめる競技で、チームで交流出来ました。 <山崎 朋香さん>

普段サークルで障がいのある子ども達と接していましたが、今回、成人者やそのファミリーと楽しく関わり、交流が出来て、とても良い経験になりました。 <和野 彩月さん>



参加して下さったボランティアの皆様本当にありがとうございました。

ファミリー交流会(盛岡)

11月23日ふれあいランド岩手・ふれあいホールでファミリー交流会を開催しました。アスリート・ファミリー23名とボランティアの学生さんと運営委員の田中さんにも参加して頂きました。

最初のゲーム風船バレーは、アスリートはもちろんファミリーも真剣に戦っていました。次のダンスタイムは最初にジェンカを踊り、ジャンケン列車の優勝は草薙君でした。スクリーンに写るダンスの映像を見ながらフォーチュンクッキーやマツケンサンバなどを踊りました。

お昼は会場を2階の研修室に移し、みんなで食事やミカンを使ったビンゴゲームで楽しみました。思い思いの景品を手にとった参加者の笑顔を見られて、ファミリー委員会一同とても嬉しかったです。皆さんのお陰で無事終わることができました。ありがとうございました。

＜ファミリー委員長 佐々木 さやか＞



アスリートの感想

■ライバルと一緒に風船バレーをバーサスした。勝利したり負けたり。どちらが勝つか負けるかと思いつつ頑張りました。ちょっとダンスもしました。大好きな曲ジンギスカンも踊りました。ボランティアの山崎さんと風船バレーをして嬉しかったです。
＜菅原 綾大＞

■お母さんの代わりにボランティアさんとジェンカを踊って優勝しました。楽しかったです。
＜草薙 陵太＞



米軍三沢基地のSOイベントに参加

10月15日(土) 米軍三沢基地でSON・青森、SON・岩手、近隣の施設など障がいのあるアスリートの参加するイベントが開催されました。米軍基地から沢山ボランティアがサポートしてくれました。開会式は「君が代」のコーラスから始まり、菊池皓瑛さんのトーチ点火もありました。

アスリート1名に外国人ボランティアさんが2名ついて、ストラックアウトやバスケットボール、バドミントン等々のミニスポーツと一緒に楽しみました。昼食のホットドッグや鮮やかなケーキも美味しかったです。後半のステージ発表では和太鼓やフラダンスが披露され、おもてなしの気持ちが伝わってきました。言葉は通じないけれど、温かい気持ちとありがとうの気持ちはお互いに通じていたことを感じました。最後にジョブ大佐から一人ひとりメダルが授与されました。温かいサポートに心から感謝いたします。



アスリートの感想

招待してもらって嬉しかったです。ありがとうございました。初めてバドミントンやバスケットをしました。難しかったけど楽しかったです。真っ赤なクリームケーキやホットドッグ、ポテトチップスを食べました。美味しかったです。ウルトラマンのポーズやスポーツゲームをボランティアさんと一緒に楽しみました。嬉しかったです。また誘ってほしいです。家族とそして岩手のみんなと一緒に三沢に行きたいです。草薙 陵太(盛岡ランチ)

バレエシヤンプルウエスト宮古「白鳥の湖」に招待



10月2日(日)宮古市民文化会で昨年に引き続きSON・山梨よりバレエシヤンプルウエストの岩手公演(宮古)「白鳥の湖」にご招待いただきました。ありがとうございました。

【感想】

バレエの大好きな娘に、「白鳥の湖バレエ見に行きますか?」と聞くと、「行きます。」と即答でした。衣装を着けた出演者方に囲まれ写真を撮らせて頂きました。上演を集中して見ている娘は幸せそうでした。昨年に続きまた見る事が出来、本当にありがとうございました。

千葉 マリ子(盛岡ランチ ファミリー)

さわやか交流水泳記録会

11月20日(日)ふれあいランド岩手において第20回さわやか交流水泳記録会が行われました。

SON・岩手からは8名のアスリートが参加しました。
(気仙ランチ) 菊池 茜、千葉 美夏、菅野 一馬
(盛岡ランチ) 平賀 敦、田村 将樹、海沼 頼太、佐々木 陽右、小山田 叡

*仲間と一緒に頑張りました。
混合100mリレー (佐々木、海沼、田村、平賀)
混合100mメドレーリレー(菅野、千葉、菊池、小山田)

アスリートの感想

僕は3つの種目に出ました。混合リレーでは皆で1位をとる事ができ良かったです。初めての参加でしたが楽しかったです。海沼 頼太(盛岡ランチ)

2016希望郷いわて大会

第16回全国障害者スポーツ大会 広げよう感動。伝えよう感謝。

10月22日(土)～24日(月)、全国から3300人の選手が集い県内各地で開催されました。

SON・岩手からは次の6人が出場しました。

▽ボウリング競技

壮年 三島弘太郎(盛岡ブランチ)

少年 小野寺勇人(盛岡ブランチ)

菅野 一馬(気仙ブランチ)

女子 三島 史子(盛岡ブランチ)

▽水泳競技

青年 佐々木嵩知(気仙ブランチ)

少年 佐々木陽右(盛岡ブランチ)

<旗手を堂々と>

三島弘太郎選手は、22日の開会式(北上総合運動公園陸上競技場)で岩手県選手団を代表して旗手を務め、その堂々とした入場行進が皇太子殿下や大勢の観衆から割れるような拍手を浴びました。

<大活躍>

6人のアスリートはそれぞれの競技で目覚ましい活躍ぶりでした。

菅野一馬選手、佐々木崇知選手、佐々木陽右選手が金メダルに輝いたのをはじめ各選手とも大健闘を見せて競技場を沸かせました。

<下支え>

SON・岩手のお父さん、お母さんたちも全国の選手団の歓送迎や競技の補助などで大会を支えました。皆さん、本当にご苦労さまでした。

<SON・岩手の底力>

SON・岩手のアスリート、会員の真剣な取り組みが希望郷いわて大会を成功に導いたと言える大会でした。

アスリートの感想



右：佐々木 嵩知

左：佐々木 陽右

第34回平成28年度

岩手日日文化賞

希望郷いわて大会特別賞内定

水泳200mリレー岩手チーム

いわて大会は、私にとって3回目の全国大会でした。全国には速い選手がたくさんいるので、目標は自己ベストの更新でした。

結果は25mバタフライが、13秒69で金メダル、50m自由形が、28秒91で銀メダルでした。どちらも自己ベストを更新出来て、メダルもとれてうれしかったです。

200mリレーでは、第1泳者でした。チームのみんなが全力を出して、金メダルを取ることが出来ました。

指導してくれたコーチや、応援してくれた人たちに感謝して、これからも練習を頑張ります。そして、次の大会では他の種目にも挑戦してみたいです。

佐々木 嵩知(気仙ブランチ)

私は、希望郷いわて大会で25m平泳ぎ4位、50m自由形5位、200mフリーリレー1位でした。25m平泳ぎは、3年前の東京大会のリベンジができました。50m自由形は、岩手県大会予選よりタイムが良かったです。どちらもリオデジャネイロパラリンピック選手と勝負しました。体の具合が悪くなって練習を休んだら、タイムが最悪になりました。とても心配だったけど、良かったです。そして、200mフリーリレーは、4人で力を合わせてがんばりました。私はアンカーでした。1番でゴールタッチしました。そして、なんと金メダルをゲットしました。とてもうれしかったです。これからも練習をがんばって、もっといいタイムをだしたいです。

佐々木 陽右(盛岡ブランチ)



開会式旗手

三島 弘太郎

入場行進で旗手を務めた。とても旗が冷たかったが最後までがんばった。ボウリングに出場した。開会式のあとすぐに競技で時間が無く忙しかったが、3位になった。2位とは2ピン差だったが銅メダルをもらい嬉しかった。激励会では皇太子殿下にお目にかかった。大会中は、4泊5日愛真館に泊まった。6人部屋で同じボックスの人で話が出来てよかった。青森や秋田の人がいて「また会おう」と約束した。

三島 弘太郎(盛岡ブランチ)

ボウリングに出場しました。

2日間で4ゲーム行いました。トータル652点で、1位で金メダルでした。アベレージ163点でいい点数が出て良かったです。監督とコーチ、みなさんの応援のおかげで、優勝できたと思います。これからも練習して、来年の愛媛大会を目指してがんばります。

菅野 一馬(気仙ブランチ)

大会前から足が痛かったけど、我慢をして最後まで頑張りました。知らない人ばかりで緊張していつもの練習のようにはいかなかったけれど、一生懸命やりました。レベルの高い人が多いと思いました。

これからも楽しくボウリングをしたいです。

三島 史子(盛岡ブランチ)



ボウリング競技岩手選手団

10月20日(木)から24日(月)まで愛真館に宿泊しました。20日は移動日で自宅から愛真館へ行きました。僕は菅野一馬君と三島弘太郎さんとS Oに所属していない3人と6人で6人部屋に泊まりました。21日は公式練習日でビッグハウススーパーレーンで公式練習をしました。僕は一馬君と同じレーンで協力して練習しました。公式練習が終わった後に愛真館へ戻ってその後に花巻温泉千秋閣へ行き激励会をしました。皇太子殿下が激励会に来ました。激励会終了後に愛真館に戻って夕食を食べました。いよいよ22日は大会の開会式がありました。僕は入場行進の担当をしました。観客にみたく支援学校の高等部が見に来て応援してくれました。開会式終了後にビッグハウススーパーレーンへ行きました。僕の出場は午後5時からでした。隣の岩鑄の選手控室で2時間まで待ってまもなく出番がやってきました。ストライクは4回出しました。1日目は2ゲームまでボウリングをしました。1ゲーム目のスコアは167点、2ゲーム目は146点でした。調子よくいいスコアが出てうれしかったです。夜は1昨日から庭園縄文風呂に入りました。縄文風呂は最高でした。23日競技2日目は午後1時30分から競技開始しました。1ゲーム目のスコアは157点、2ゲーム目は147点でした。僕は2位で銀メダルを獲得しました。1位は広島県、2位は岩手県、3位は北海道の結果でした。峰南の佐々木崇史監督と写真を撮りました。メダルをとった選手に胴上げをしたかったです。次の24日は大会の閉会式がありました。今年は初出場でしたが、銀メダルをもらってとても嬉しかったです。来年は愛媛県で開催されますが、ボウリングで金メダルを必ずとりたいです。大活躍でした。

小野寺 勇人(盛岡ブランチ)

事務局・各委員会より

今年度から全会員の皆様にいずれかの委員会に所属していただくことになりました。ご協力お願いいたします！

スポーツプログラム委員会から

SP委員会です。今年度は、陸上競技のコーチクリニックを6月18日(土)にふれあいランドいわてを会場に行いました。トレーナーとしてGO・A(ゼネラルインテリジェンス・アスリート理解)にSON・山形より根津良伸コーチ、カールトレーナー、陸上競技にSON・宮城より佐藤田鶴子ナショナルトレーナーをお迎えしました。参加者は11名とやや少なめでしたが、天候にも恵まれ、とても有意義なコーチクリニックとなりました。今年度は、陸上競技のみのコーチクリニックの開催でしたが、次年度以降、バスケットボールや水泳競技、ゴルフやボウリングなどのコーチクリニックを繰り返し実施していきたいと思っておりますので、是非ご参加いただき認定コーチを取っていただきたいと思います。

次年度のプログラムについてです。12月中に次年度実施のプログラムをご案内する予定です。合わせてアスリート登録、参加プログラムの希望を取ります。1月から冬期プログラムも始まる予定ですので、指定された期日までにご提出をお願いいたします。

＜SP委員長 岩淵 昌文＞

ファミリー委員会から

ファミリーとして毎年他県や企業などからアスリートやファミリーに行事やイベントへのご招待を頂き、プログラム参加の他にもスペシャルオリンピックスならではのいろいろな経験をする事ができること心から感謝の気持ちでいっぱいです。

委員会の大事な行事、ファミリー交流会が、盛岡グランドは11月に皆様のご協力により無事終わることが出来ました。気仙グランドでも12月に開催される予定です。

また、熊本地震への募金を近々のプログラム参加の方々に協力頂き、集めることができました。ありがとうございました。＜ファミリー委員長 佐々木 さやか＞

ボランティア委員会から

毎年、水泳競技会とボウリング大会を中心に、ボランティアの方々のご協力をいただいておりますが、今年は、岩手国体のため、開催ができませんでしたが、10月1日にEKSデーのイベントとして、岩手大学との共催で岩手大学体育館でポッチャ交流会を開催され、岩手大学の学生さん13名の方々にボランティアとしてご協力いただき、アスリート達との交流も含め、交流会を大いに盛り上げていただきました。今後もイベントや、普段のスポーツプログラムでのボランティアの方々を募集しておりますので、よろしくお願い致します。

＜ボランティア委員長 吉田 光男＞

医療安全対策委員会から

毎月の運営委員会に、ファミリーの小山田あや子さんが医療安全対策委員として参加しています。

様々な活動のなかでの安全な環境や医療対策について運営委員と一緒に考えていきます。

財務委員会から

財務委員会は、日頃からアスリート達が十分な活動の場を得て、はつらつと自分達の力を発揮できるように、かげから支えることが務めだと考えております。

今年度も、平野理事長はじめ委員の方々が、広くスペシャルオリンピックスへの理解を深め、活動に賛助して下さる方々を求めています。

しかし、今年度の中間収支を見ますと、前年度に比べ会費・賛助金の収入が落ち込んでおり、12月2日に臨時財務委員会を開き、対策を検討する予定です。

皆様方の更なるご協力をお願いいたします。

＜財務委員長 館澤 徳平＞

広報委員会から

今年も全国及び県内各地で競技会や、イベント、日常のプログラムがおこなわれました。広報委員会で取材しきれないところは、応援ファミリーや運営スタッフの皆様写真撮影をはじめ多くのご協力を頂きました。本当にありがとうございました。アスリートの輝いている瞬間を切り取った写真がたくさんあります。どれも広報スマイルに使いたいのですが、ごく一部の掲載になっています。写真データは事務局に保管されています。貸し出せますのでどうぞご覧下さい。

事務局から毎月の活動報告や予定が発信されるようになり、広報の掲載内容をまとめる際にも大変役立っています。今後も事務局と連携をとっていききたいと思っています。

＜広報委員長 住吉谷 文子＞

事務局から

★事務局次長のお二人の紹介★



■小野寺事務局長から高校の同級生という縁で声がかかり、昨年から事務局のお手伝いをさせていただいております。こまめでは主にNPO法人化に際しての定款や規程づくりに関わって参りました。

出身は盛岡市旧玉山村の好摩、年齢は59歳です。仕事は県庁の職員で主に福祉行政と教育行政に携わってきました。

仕事を通じて殆どの種類の障がい者の方との交流があり、それぞれの障がいについて基礎的理解を持てたことがいい財産となっています。

趣味は若い頃からマラソンで年間10回程度市民マラソン大会に参加しています。(うち3回程は視覚障がい者ランナーの伴走) 来年のあっぱリレーマラソン(9月)にSON・岩手チームで出場するのもいいですね。

＜高橋 友三＞



■みなさんこんにちは。事務局次長の赤坂國彦と申します。事務局長である小野寺さんからお話をいただいて、何ができるのかの力になればと思ってお手伝いをさせていただいています。

現在盛岡市役所で市民協働推進と文化振興及び国際交流の仕事をしています。

スペシャルオリンピックスの活動をお手伝いしてみても様々な方との出会いに感謝するとともに、ぜひとももっと多くの方に知っていただきたいと思います。これからも微力ながらお手伝いさせていただきますのでよろしくお願い致します。

＜赤坂 國彦＞

気仙ランチ・ファミリー交流会

気仙ランチではファミリー交流会が下記の日程で開催されます。

実施日程・・12月11日(日)

時間・・10時～13時

会場・・大船渡市・福祉の里センター

内容・・ニュースポーツ
「ディスゲッター9」・「バグギー」
他・・を楽しむ。



* 次号のスマイルで活動の様子を報告致します。
お楽しみに・・

2017年冬季プログラムの予定

アルペンスキー・スノーボード・スノーシューイングのプログラム実施を予定しています。

実施日程・・2017年1月～2月の土・日・祝日のいずれかに
実施予定(参加希望者に後日連絡)

時間・・10:00～15:00(集合9:30)

会場・・下倉スキー場、他

費用・・リフト代(リフト使用時)

装・・ウェア、用具

(スノーシューイングは貸し出し可能)

* 詳細は事務局にお問い合わせください。



◎2017年度SON・岩手 プログラム活動予定と募集について

水泳	水泳	水泳	陸上	バスケット	ボウリング	ゴルフ
大船渡市 Y・Sセンター	盛岡市立 総合プール	ふれあい ランド岩手	ふれあいラ ンド岩手、他	大船渡市 福祉の里センタ	盛岡 スターレーン	サンゴルフ 松園、他
第2、4 水曜日	2017年詳細 別途連絡	第2、4 日曜日	5月～10月 日曜不定期	第2、4 日曜日	第1、3 日曜日	5月～10月 別途連絡
18:00～20:00	16:00～18:00	13:00～15:00 14:00～16:00	10:00～12:00	13:00～15:00	10:00～12:00	10:00～12:00

* プログラム参加希望または詳細内容を知りたい方は、事務局までご連絡ください。

* スポーツコーチ・ボランティアとしてアスリートとスポーツを楽しんで頂ける方を随時募集しています。スポーツの苦手な方でもアスリートのお世話や必要な補助をしてくれる方大歓迎です。(問い合わせ:SON・岩手事務局)

* スペシャルオリンピックス日本・岩手をご支援頂いている皆様(2016年1月～2016年11月受付分) *

**北翔会、岩館電気(株)、岩手トヨペット(株)、
オーエム通商(株)、(株)高光建設、吉田 等明**

富士ゼロックス岩手(株)、いわて生活協同組合、達下 雅一

(有)渥美工務店、(株)泉商店、(株)岩手朝日テレビ、(株)キムラ、(株)高建重機、
(株)たぐちメディカル、東北電力(株)岩手支店、東北住建(株)、(株)中原商店、
みちのくコカコーラボトリング(株)、盛岡ガス(株)、(株)モリレイ、吉村 智恵・彰悟、
菱和建設(株)、盛岡ターミナルビル(株)、鎭 由喜子、小林 一、島田 邦守
(株)岩手日報社、(株)岩手めんこいテレビ、東北電力労組岩手県本部、ソロプチミスト

岡村 房子、辻 裕子、村井 研一郎、米澤 利次、野田 武則、冨塚 ツヤ子
佐藤 正美・由美子・香、吉田 富美子、松崎 たか子、鈴木 禮子
(以上、敬称略 順不同)

皆様との出会いに心から感謝いたします。心温まるご支援、ご協賛を賜りました団体及び個人の皆様には厚く御礼申し上げます。
これからも何卒よろしく願いいたします。

* ニュースレターの印刷は富士ゼロックス岩手(株)のご協力を頂きました。

* お問い合わせ先 *

〒020-0885 岩手県盛岡市紺屋町4-24

Tel/Fax: 019-613-5277

E-mail: son_iwate@son.or.jp

月・水・金曜日 10:00～15:00 在局

NPO法人 スペシャルオリンピックス日本・岩手 事務局